



平成 23 年 5 月 10 日

各 位

会社名 ハリマ化成株式会社
代表者名 代表取締役社長 長谷川 吉弘
(コード番号 4410 東証第一部、大証第一部)
問合せ先 常務取締役管理本部長 金城照夫
(TEL. 06-6201-2461)

特別利益、特別損失の計上および業績予想の修正に関するお知らせ

平成 23 年 3 月期において、下記のとおり特別利益、特別損失の計上を行うことおよび最近の業績の動向等を踏まえ、平成 22 年 11 月 1 日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表しました平成 23 年 3 月期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

I. 特別利益、特別損失の計上について

昨年、アメリカにあります、当社連結子会社プラズミン・テクノロジー Inc. にて発生しました火災に関する保険会社よりの受取保険金 514 百万円を特別利益に、火災による損失金 360 百万円を特別損失に計上いたします。従いまして、この火災による実質的な損失は、発生しておりません。

II. 業績予想の修正

平成 23 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日）

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	39,500	2,200	2,200	1,000	38.53円
今回修正予想(B)	41,400	2,900	2,750	1,300	50.09円
増減額(B-A)	1,900	700	550	300	—
増減率(%)	4.8	31.8	25.0	30.0	—
(ご参考) 前期実績(平成22年3月期)	33,495	1,334	1,596	951	36.66円

III. 修正の理由

当社グループの関連する業界であります、印刷インキ・塗料・合成ゴム・製紙・自動車・電機業界におきましても、依然として厳しい状況が続いております。

このような環境下、当社グループは、売上高につきましては、一部に当初の予想以上の回復が見られ、前回の予想を上回る見込みとなりました。また、利益面につきましては、原価低減や経費削減等に努めました結果、営業利益、経常利益とも前回の予想を上回る見込みとなりました。

また、当期純利益につきましては、前述の「Ⅰ. 特別利益、特別損失の計上について」に記載のとおり、火災による損失金を上回る受取保険金を特別利益に計上することにより、前回の予想を上回る見込みとなりました。

※上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上